

年 組 名前：



大石―船津に新航路

河口湖訪日客増に対応

富士五湖汽船

富士急グループの富士五湖汽船（富士河口湖町、藤井一弥社長）は17日から、同町大石の公園近くの新設した船津と、河口湖南岸の船津を結ぶ遊覧船を運航する。

観光の利便性向上と、インバウンド（訪日客）の増加による路線バスの混雑緩和などが目的。大石公園船津と船津船橋を結ぶルートは、河口湖南岸の大石公園近くの新設した船津と、河口湖南岸の船津を結ぶ遊覧船を運航する。

トは片道約3・5分で、所要時間は約15分。遊覧船は定員120人。デッキからは運航中に富士山を望むことができる。通常は1日7往復（14便）運航し、夏季とゴールデンウィークは8往復（16便）、冬季は6往復（12便）となる。料金は片道大人（中学生以上）千円。子ども（小学生）500円。

16日には安全祈願の神事が行われ、富士急行の関係者ら約20人が出席。参加者が遊覧船に試乗し、開放感ある景色を楽しんだ。藤井社長は「非常に眺望のいいルートになっている。世界中の方に楽しんでいただき、地域の問題解決にも貢献したい」と話した。

（鈴木なつ美）

（2026 年 7 月 17 日付 山梨日日新聞 22 面）

問1 河口湖で、新たな航路の運航が始まりました。どことどの船橋を結ぶルートですか。

..... と

問2 新たな航路を始めた理由を教えてください。

.....

問3 客船の平均速度を教えてください。

..... km/時間